

夏本番、花火に海水浴に高校野球に……と楽しみはたくさんあるが、今年はそのパチンコを加えてみてはいかがだろうか。この夏は、大作が目白押しだ。しかも、各メーカーの得意ジャンルでの新機種だから、単に大物というだけではない。ファンにとってはパチンコの魅力を存分に味わえるはずだ。おなじみ、K記者とH記者が「打ちドコロ」を分析する。



50代の本紙記者。パチンコは学生時代によく打っていた。昨年、この「日工組通信」をきっかけにおよそ30年ぶりにパチンコに再デビュー。

30代の本紙記者。18歳から現在までずっとパチンコ大好き。先輩であるK記者のパチンコ教育担当であり、会社帰りに連れパチすることも。



イラスト/ちゅうじょうゆきよし

この夏はコレだ!!

ホラー 歌パチ など

個性溢れるラインアップ

CR灰暗い水の底から (藤商事)



©2002「灰暗い水の底から」製作委員会 ©FUJI SHOJI

CRスーパー海物語 (SANYO)



©SANYO

CRフィーバーa-nation (SANKYO)



©avex live creative inc. ©avex management inc. ©avex vanguard inc. ©avex music creative inc. ©TOKUMA JAPAN COMMUNICATIONS CO., LTD.

ぱちんこCR蒼天の拳天帰 (Sammy)



©原哲夫 武論尊/NSP 2001, 著作権許諾 YDM-406 ©Sammy

※導入日は地域によって異なる場合があります



イベント「a-nation」とのタイアップ機で、出演するアーティストや楽曲がとにかく豪華なんです。有名どころばかり15アーティスト出演、全45曲搭載ですから。

■ メーカーはSANKYOか。グループメーカーのビズティも含めて、たしか過去には倅田来未や浜崎あゆみのシリーズ機も出していたな。

■ 歌パチが得意というイメージは強いですね。でも今作は過去の歌パチを凌駕しました。

■ どんな歌手が出るんだ？

■ 誰もが知っているアーティストばかりですよ。

倅田来未、TRF、globeはパチンコ初登場のアーティストにもなっています。

■ U-KISSはK-GLORIA「みたいに」が、ELT、hitomipopのアイドルグループ、後藤真希、May Jとかな。U-KISSは、最近の人気アーティスト

もいるし、90年代にどんどんラインが増えて全盛のアーティストいくつので、そのたびにボもいて、全世代が楽しめるアツシめそう。

■ すきなのが、大きいってわけだ。

■ 当り中や特定のリー、もうひとつのわりち中だけじゃなく、やすいポイントが「メロて、通常時からいつ越え」。SANKYOでも好きなアーティストといえば「フィーバーパ」の好きな曲を選「ワルシリーズ」も有名び放題ってところで、その演出です。

■ こんな機種は初めてです。ちなみパワフル、つまりSANにシールドに取 KYOの粋が集まった傑材に行った時、隣の作、ということか。

■ ZIGGYの「GL」まさに。先輩も一緒にORIAをひたすら選にホールドで夏フェスを楽しんでいたので、「CR」しみましよう！

■ GLOBE「みたいに」待って。また他に「アツ」の文字が「SIN JAPAN」や「EAT UP」の文字が「SIN JAPAN」出るとリーライン数などのルーツになった機が増えて、増えれば増える種のシンプル演出をそほど期待できるんです。そのまま楽しめます。これね。アツい時はほとんどもまた夏にはピッタリな

機種と言えますよね。

■ 「ぱちんこCR蒼天の拳天帰」もビッグタイトルだ。

■ サミーの人気シリーズの4作目ですからね。「北斗の拳」をさかのぼった世界観が舞台で、これまたパチンコではおなじみです。液晶画面の美しさもシリーズの特徴ですが、今作ではさらに3面の液晶のうち、中央の液晶画面が手前に飛び出してきたかと思えば、その液晶の裏から龍が現れたり……。とにかく、最先端のエンターテインメントなマシンですね。

■ どの機種も強力で目移りするところじゃないな。各メーカーの特色がたっぷり出た新機種たちが一堂に会するわけだ。

■ 今年の夏は屋外だけじゃなく、いい意味でホールの中も灼熱になりそうですね！

業界14団体が遊技機の回収・撤去で声明

遊技業界における健全化推進に関する声明

私たち(遊技業界に所属する14団体)は、「検定機と性能が異なる可能性のあるぱちんこ遊技機」について、業界が一体となって下記事項を実行してまいります。

記

1 私たちは、全ての「検定機と性能が異なる可能性のあるぱちんこ遊技機」を本年末までに市場から回収・撤去してまいります。

なお、日本遊技機工業組合から本年2月10日及び3月2日に提示された回収対象遊技機については、本年8月末までに市場から回収・撤去してまいります。

2 私たちは、ファンが身近で手軽に安心して遊技できる環境を整備してまいります。

以上

14の遊技業界の団体で構成される「パチンコ・パチスロ産業21世紀会」は6月27日、「遊技業界における健全化推進に関する声明」を全会一致で取りまとめ、発表した。業界の各団体は、「検定機と性能が異なる可能性のあるぱちんこ遊技機」を可及的速やかに回収・撤去すべく取り組んできたが、この声明により、業界としてこの問題の解決をさらに加速させる姿勢を明確にした。